Windows 向けクライアント用プログラム

バージョン 8 へのバージョンアップ手順書

第 3 版

2022 年 12 月

キヤノン IT ソリューションズ株式会社

内容

1. はじめに

本資料では、ESET Endpoint Security / ESET Endpoint アンチウイルス の V5.0 / V6.2 / V6.3 / V6.4 / V6.5 / V6.6 / V7.0 / V7.1 / V7.3 / V8.0 から、 ESET Endpoint Security / ESET Endpoint アンチウイルス V8.1 へ上書きインストールでバージョンアップする手順を説明しています。
なお、ご利用の OS のバージョンにより、画面内容や手順に若干相違がある可能性がございます。あらかじめご了承ください。

※ 手順、および、画面イメージには、例として ESET Endpoint Security V8.1 を使用しています。

2. バージョンアップをおこなう前に

ESET Endpoint Security / ESET Endpoint アンチウイルス V5.0 のサポートは終了しました。
バージョンアップの際は、バージョン 5.0 をアンインストールしていただき、改めて最新バージョンをインストールしてください。
なお、バージョン 5.0 の設定は引き継がれませんので、最新バージョンをインストール後に再設定してください。
※ 再起動が必要です。

バージョンアップ前の環境によっては、バージョンアップによって一部引き継がれない設定があります。

■ **ESET Endpoint Security V8.0 / ESET Endpoint アンチウイルス V8.0 からバージョンアップを実施する場合**

上書きインストールにより大部分の設定について引き継ぐことが可能です。
ただし、以下の項目については、設定を引き継ぐことができません。上書きインストールを実施する前に設定内容をお手元にお控えいただき、上書きインストール実施後、手動で追加してください。

◇ 詳細設定画面の以下の項目が該当します。
・［ツール］→［診断］→［詳細ログ］→［オペレーティングシステム詳細ログを有効にする］
・［ツール］→［診断］→［詳細ログ］→［メモリ追跡を有効にする］

■ ESET Endpoint Security V7.x / ESET Endpoint アンチウイルス V7.x からバージョンアップを実施する場合

上書きインストールにより大部分の設定について引き継ぐことが可能です。
ただし、以下の項目については、設定を引き継ぐことができません。上書きインストールを実施する前に設定内容をお手元にお控えいただき、上書きインストール実施後、手動で追加してください。

◇ 詳細設定画面の以下の項目が該当します。

・［ツール］→［診断］→［詳細ログ］→［オペレーティングシステム詳細ログを有効にする］

・［ツール］→［診断］→［詳細ログ］→［メモリ追跡を有効にする］

・［ネットワーク保護］→［ネットワーク攻撃保護］→［ネットワーク攻撃保護］→［IDS 例外のリスト］の「警告」欄が「カスタムアラート」のルール

■ ESET Endpoint Security V6.x / ESET Endpoint アンチウイルス V6.x からバージョンアップを実施する場合

上書きインストールにより大部分の設定について引き継ぐことが可能です。
ただし、以下の項目については、設定を引き継ぐことができません。上書きインストールを実施する前に設定内容をお手元にお控えいただき、上書きインストール実施後、手動で追加してください。

◇ 詳細設定画面の以下の項目が該当します。
・［Web とメール］→［SSL/TLS］→［SSL/TLS プロトコルフィルタリングを有効にする］
・［パーソナルファイアウォール］→［基本］→［IDS 例外のリスト］の「警告」欄が「カスタムアラート」のルール
・［パーソナルファイアウォール］→［ファイアウォールプロファイル］→［グローバルデフォルトプロファイル］

※ 社内更新用のミラーサーバーとして利用している場合、V6.2 / V6.3 / V6.4 のクライアントが「バージョン 7 以降にて構築されたミラーサーバー」を参照した際に、フリーズが発生する場合があります。
【特定の条件下で、検出エンジン（ウイルス定義データベース）のアップデートを実施している一部のコンピューター、および、サーバーがフリーズする】
https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/10371?site_domain=business

このため、事前にミラーサーバーを v6.5 以降用と v6.4 以下用に分けるようにしてください。

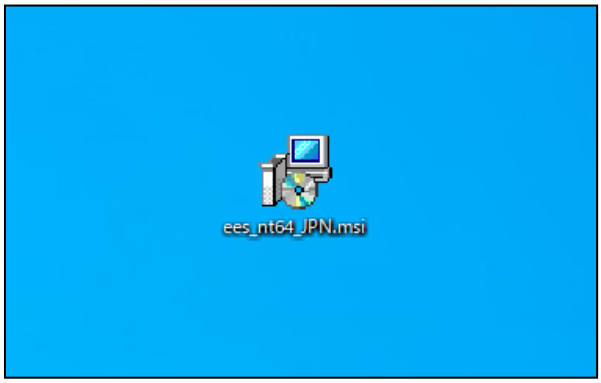
3. ESET Endpoint Security / ESET Endpoint アンチウイルス バージョン 8.1 への上書きインストール

以下の手順で ESET Endpoint Security V8.1 / ESET Endpoint アンチウイルス V8.1 へ上書きインストールします。

1. 以下より V8.1 のプログラムをダウンロードします。

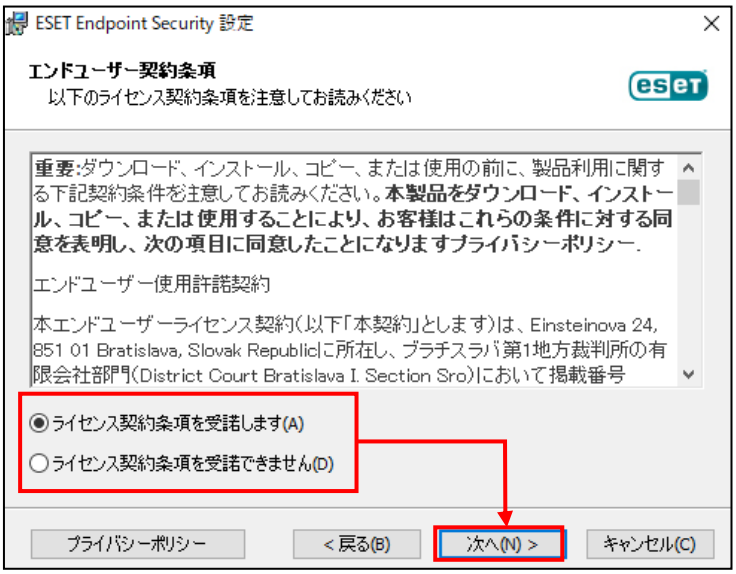
   ▼プログラムのダウンロード
   https://eset-info.canon-its.jp/business/download/previous-version-comp.html#win

2. ダウンロードした V8.1 プログラムをダブルクリックします。



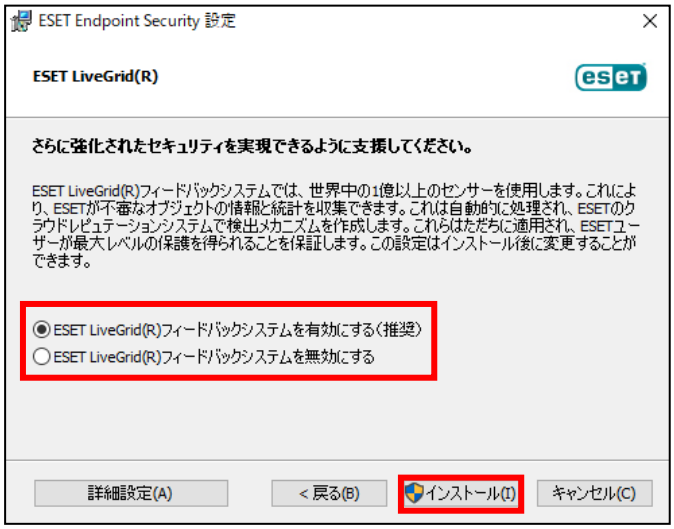
3. 「（プログラム名）セットアップウィザードへようこそ」画面が表示されます。［次へ］ボタンをクリックします。

4. 「エンドユーザー契約条項」画面が表示されます。
「ライセンス契約条項」と「プライバシーポリシー」をご確認のうえ、「ライセンス契約条項を受諾します」のラジオボタンにチェックを入れ、［次へ］ボタンをクリックします。



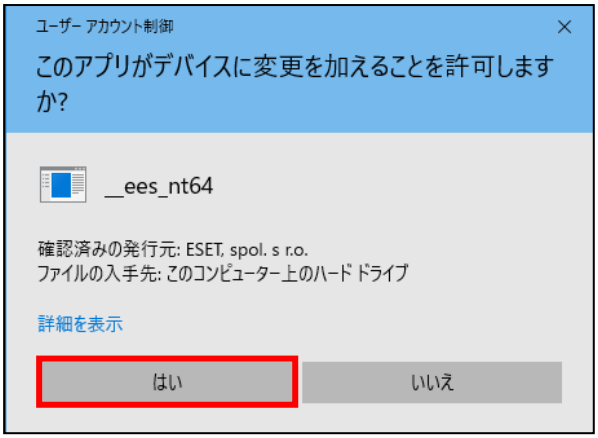
5. 「ESET LiveGrid（R）」画面が表示されます。

   任意の設定のラジオボタンにチェックを入れ、［次へ］ボタンをクリックします。



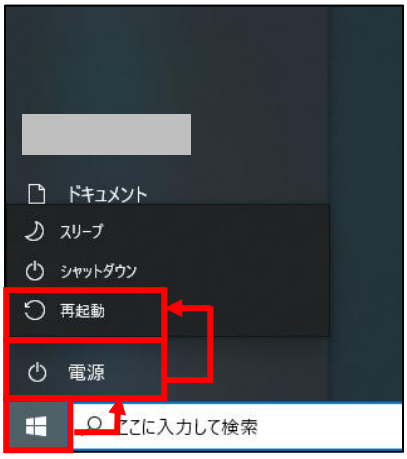
6. 上書きインストールが開始します。インストールが完了するまでそのままお待ちください。

   ※　ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、［はい］ボタンをクリックします。



7. 上書きインストールが完了すると、「（プログラム名）セットアップウィザードを完了しています」画面が表示されます。
［完了］ボタンをクリックし、画面を閉じてください。

8. コンピューターを再起動してください。



以上で、ESET Endpoint Security V8.1 / ESET Endpoint アンチウイルス V8.1 への上書きインストールは完了です。

4. 参考

ESET Endpoint Security / ESET Endpoint アンチウイルス の V6.2 / V6.3 / V6.4 / V6.5 / V6.6 / V7.0 / V7.1 / V7.3 / V8.0 から V8.1 へバージョンアップする場合、上書きインストールで引き継げない設定があります。
以下の手順で設定内容を引き継いでください。

■ ESET Endpoint Security / ESET Endpoint アンチウイルス で現在の設定内容を控える

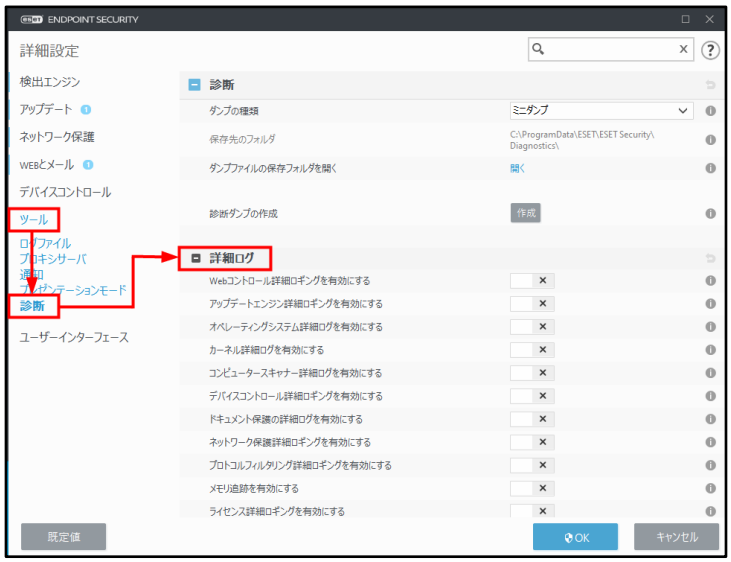
上書きインストールを実施する前に、現在の設定内容をメモなどにお控えください。

＜ V8.0 の場合 ＞

1. 画面右下の通知領域内の ESET 製品のアイコンをダブルクリックして、基本画面を開きます。

2. ［設定］→［詳細設定］をクリックして、設定ウインドウを開きます。

3. ［ツール］→［診断］→［詳細ログ］と展開します。



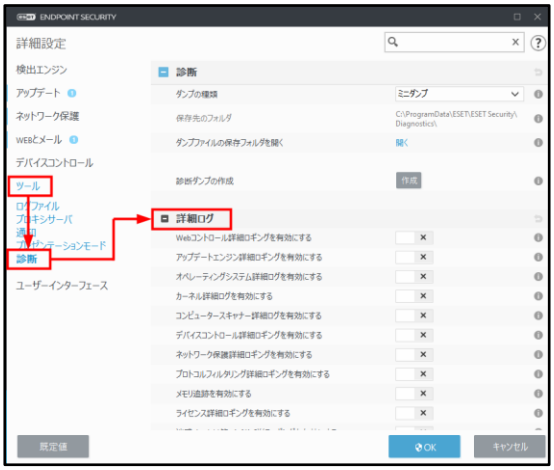
4. ［オペレーティングシステム詳細ログを有効にする］、［メモリ追跡を有効にする］の設定内容を、「メモに控える」「スクリーンショットを採取する」などの方法でお手元にお控えください。

＜ V7.x の場合 ＞

1. 画面右下の通知領域内の ESET 製品のアイコンをダブルクリックして、基本画面を開きます。

2. ［設定］→［詳細設定］をクリックして、設定ウインドウを開きます。

3. ［ツール］→［診断］→［詳細ログ］と展開します。



4. ［オペレーティングシステム詳細ログを有効にする］、［メモリ追跡を有効にする］の設定内容を、「メモに控える」「スクリーンショットを採取する」などの方法でお手元にお控えください。

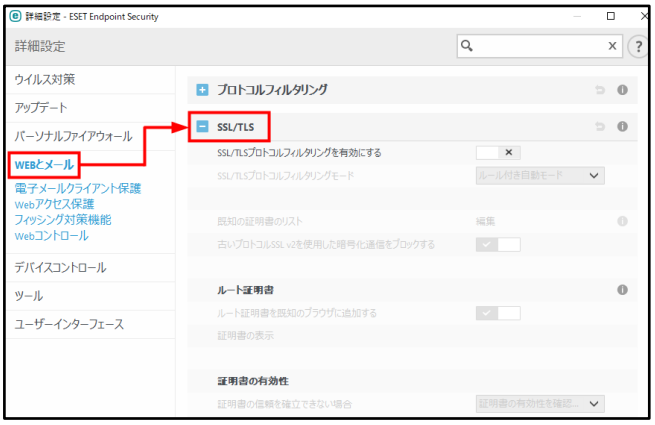
※ ［ネットワーク保護］→［ネットワーク攻撃保護］→［ネットワーク攻撃保護］→［IDS 例外のリスト］の「警告」欄が「カスタムアラート」のルールは、引き継ぎ先がないため控えは不要となります。

＜ V6.x の場合 ＞

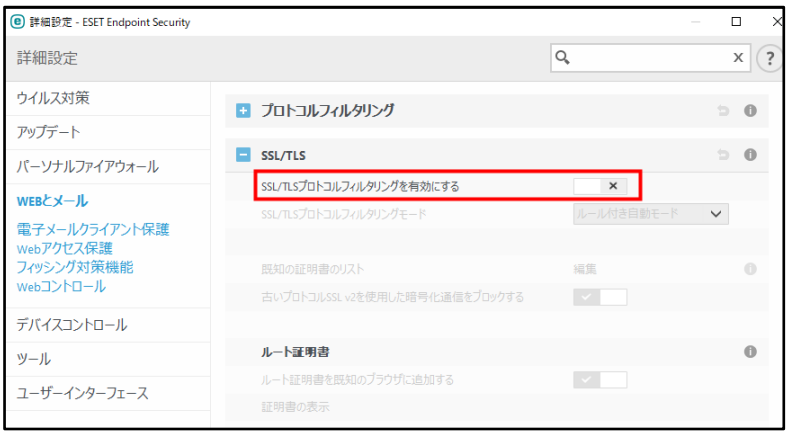
1. 画面右下の通知領域内の ESET 製品のアイコンをダブルクリックして、基本画面を開きます。

2. ［設定］→［詳細設定］をクリックして、設定ウインドウを開きます。

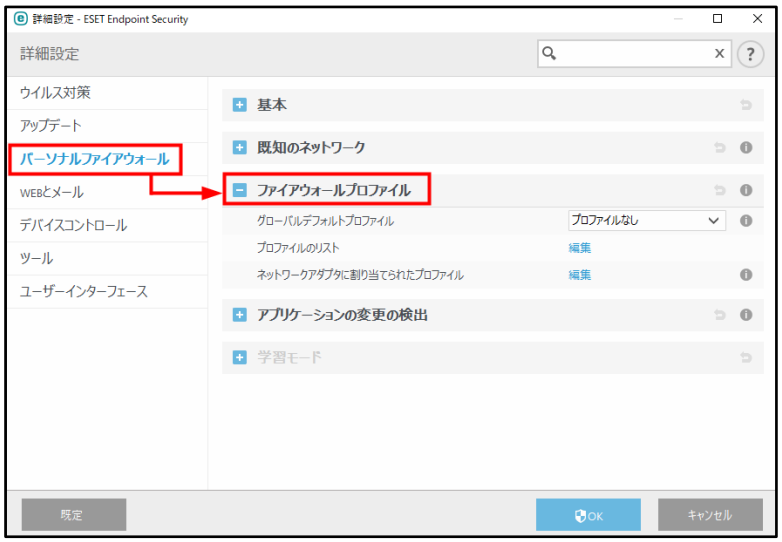
3. ［Web とメール］→［SSL/TLS］と展開します。



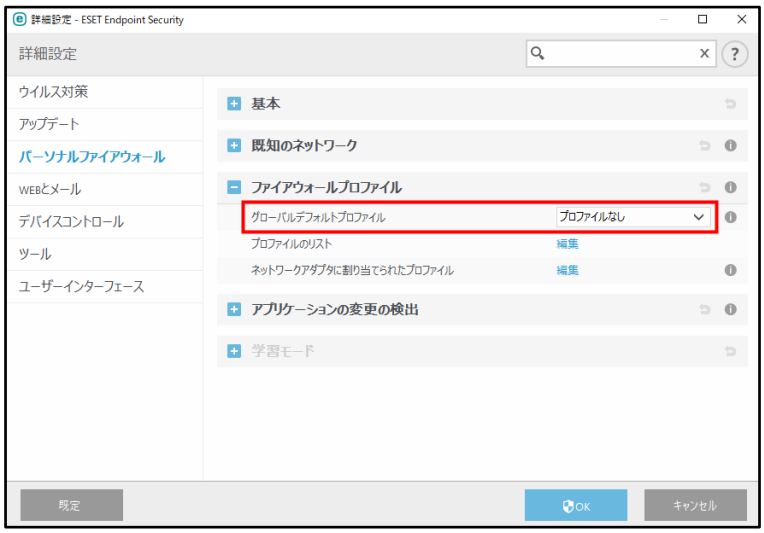
4. ［SSL/TLS プロトコルフィルタリングを有効にする］の設定内容を、「メモに控える」「スクリーンショットを採取する」などの方法でお手元にお控えください。



5. ［パーソナルファイアウォール］→［ファイアウォールプロファイル］と展開します。



6. ［グローバルデフォルトプロファイル］の設定内容を、「メモに控える」「スクリーンショットを採取する」などの方法でお手元にお控えください。



※ ［パーソナルファイアウォール］→［基本］→［IDS 例外のリスト］の「警告」欄が「カスタムアラート」のルールは、引き継ぎ先がないため控えは不要となります。

■ **ESET Endpoint Security / ESET Endpoint アンチウイルス V8.1 にバージョンアップ後、手動で設定内容を追加する**

上書きインストールが完了しましたら、「■ ESET Endpoint Security / ESET Endpoint アンチウイルス で現在の設定内容を控える」で控えた設定内容を手動で追加してください。

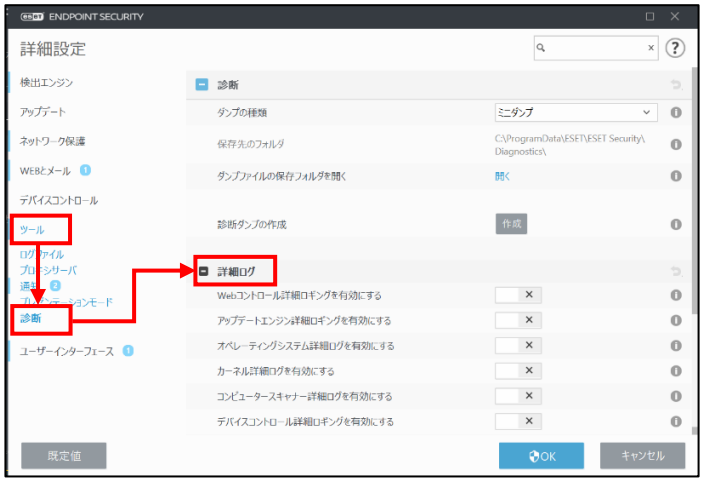
＜ V8.0 から上書きインストールした場合 ＞

1. 画面右下の通知領域にある ESET 製品のアイコンをダブルクリックして、基本画面を開きます。

   ※ Windows 8 / Windows 8.1 では、デスクトップ画面に切り替えてから本手順を実施してください。

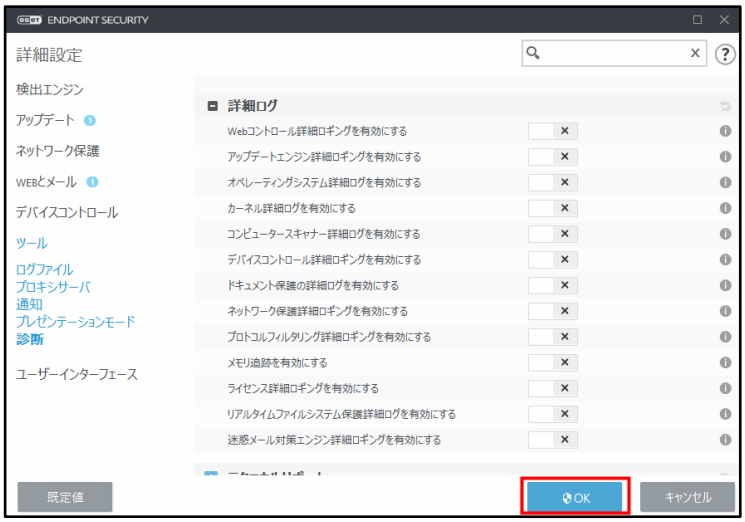
2. ［設定］→［詳細設定］をクリックして、設定ウインドウを開きます。

3. ［ツール］→［診断］→［詳細ログ］と展開します。



4. 「■ ESET Endpoint Security / ESET Endpoint アンチウイルス で現在の設定内容を控える」の＜ V8.0 の場合 ＞内、手順 4 で控えた設定内容を設定します。

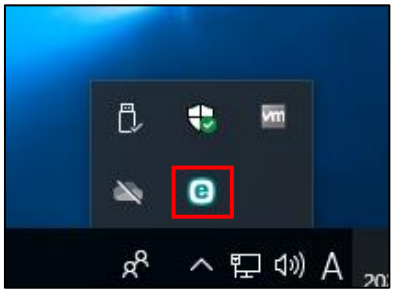
5. 画面右下の［OK］ボタンをクリックします。



＜ V7.x から上書きインストールした場合 ＞

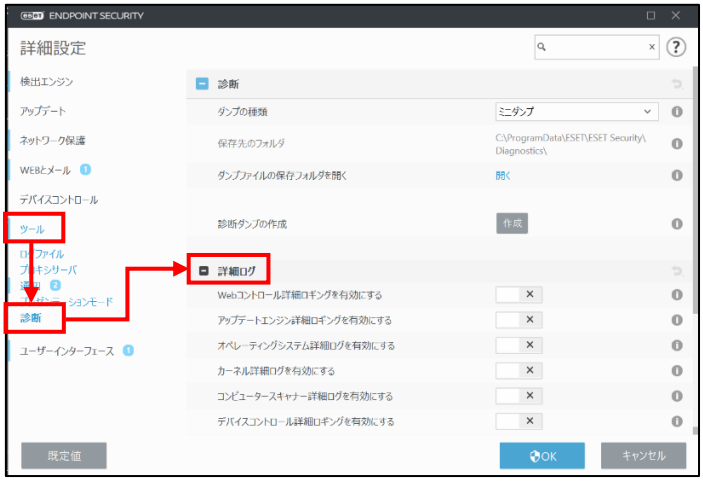
1. 画面右下の通知領域にある ESET 製品のアイコンをダブルクリックして、基本画面を開きます。

   ※ Windows 8 / Windows 8.1 では、デスクトップ画面に切り替えてから本手順を実施してください。



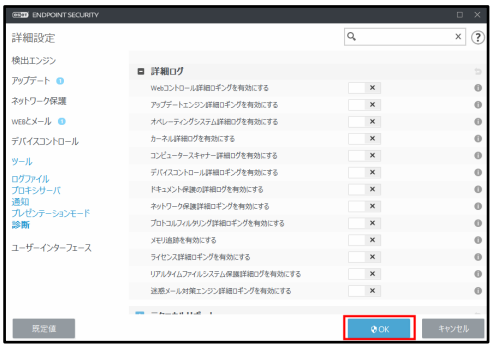
2. ［設定］→［詳細設定］をクリックして、設定ウインドウを開きます。

3. ［ツール］→［診断］→［詳細ログ］と展開します。



4. 「■ ESET Endpoint Security / ESET Endpoint アンチウイルス で現在の設定内容を控える」の＜ V7.x の場合 ＞内、手順 4 で控えた設定内容を設定します。

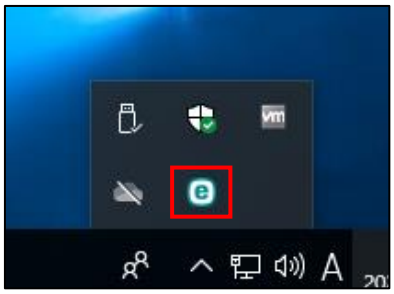
5. 画面右下の［OK］ボタンをクリックします。



＜ V6.x から上書きインストールした場合 ＞

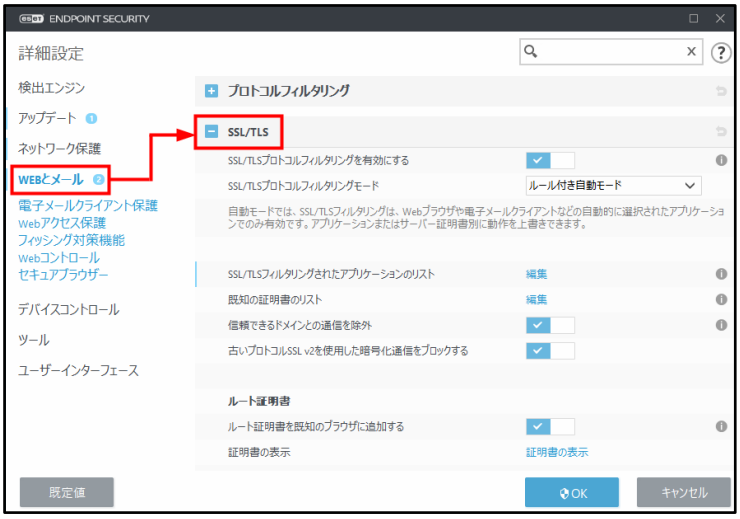
1. 画面右下の通知領域にある ESET 製品のアイコンをダブルクリックして、基本画面を開きます。

   ※ Windows 8 / Windows 8.1 では、デスクトップ画面に切り替えてから本手順を実施してください。

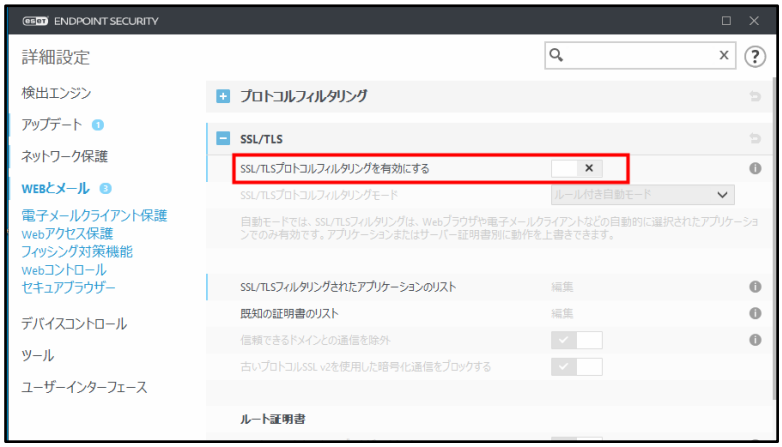


2. ［設定］→［詳細設定］をクリックして、設定ウインドウを開きます。

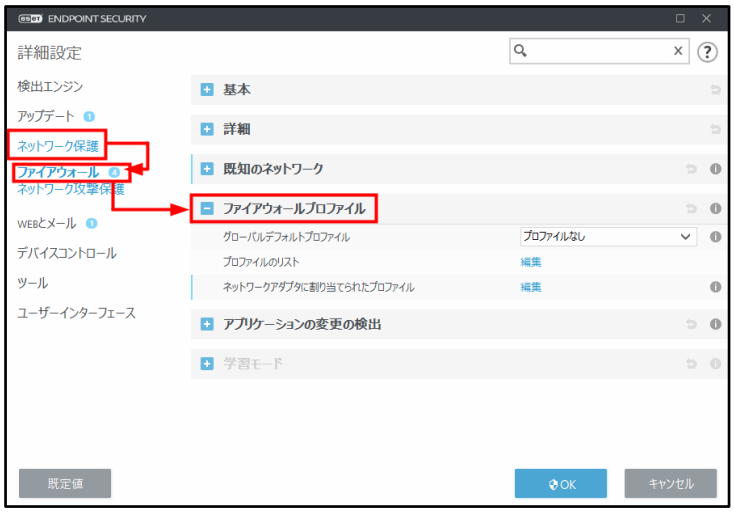
3. ［Web とメール］→［SSL/TLS］と展開します。



4. 「■ ESET Endpoint Security / ESET Endpoint アンチウイルス で現在の設定内容を控える」の＜ V6.x の場合 ＞内、手順 4 で控えた設定内容を設定します。



5. ［ネットワーク保護］→［ファイアウォール］→［ファイアウォールプロファイル］と展開します。



6. 「■ ESET Endpoint Security / ESET Endpoint アンチウイルス で現在の設定内容を控える」の＜ V6.x の場合 ＞内、手順 6 で控えた設定内容を設定します。